

平成 17年 3月期 第3四半期財務・業績の概要 (連結)

平成 17年 2月 9日

上場会社名 **株式会社 ベルーナ**

(コード番号 :9997 東証第一部)

(URL <http://www.belluna.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安野 清
責任者役職・氏名 管理本部長 島野 武夫

TEL (048) 771 - 7753

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理方法における簡便な方法の採用の有無 有
法人税等の計上は簡便な方法により計算しております。
その他影響の僅少なものについては、一部簡便な方法により計上しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有 連結(新規)1社 (除外)1社

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	84,976	5.5	9,050	-	9,457	-	5,618	-
16年3月期第3四半期	80,556	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	109,626		10,169		11,092		6,490	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	243.40		229.76	
16年3月期第3四半期	-		-	
(参考)16年3月期	306.57		291.57	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率
売上高以外の項目につきましては、当第1四半期より開示を行っているため、前年第3四半期実績及び
対前年第3四半期増減率は記載しておりません。
平成16年5月20日付をもって株式1株を1.1株に分割しております。なお、1株当たり四半期(当期)純利益は、
期首に分割が行われたものとして計算しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	96,822	47,494	49.1	2,057.97
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	93,256	42,703	45.8	2,035.47

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,513	1,849	1,191	10,612
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	7,245	4,992	638	12,792

【参考】

17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

平成16年11月12日の平成17年3月期中間決算発表時の予想を変更しておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	118,400	12,000	6,860

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 297円 20銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期経営成績及び財政状態の概況 (連結)

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報]

当第 3 四半期 (平成 16 年 4 月 1 日から平成 16 年 12 月 31 日まで)における日本経済は、好調だった輸出や設備投資が後半になって弱含みに転じてきており、個人消費も伸び率が鈍化しております。又、小売業界も百貨店・スーパーの売上高が前年割れを続けており、総じて厳しい状況となっております。こうしたなか、通信販売業界はネット通販の躍進等により市場は拡大基調にありますが、新規参入も多く経営環境は厳しいものがあります。

このような情勢下におきまして、当社グループは、ポートフォリオ経営の強化充実を図ると共に更なる品質向上と原価率低減に取り組んでまいりました。

その結果、当第 3 四半期の売上高は前年同期比 5.5%増の 84,976 百万円、営業利益は 9,050 百万円、経常利益は 9,457 百万円となり、四半期 (当期)純利益は 5,618 百万円となりました。

又、事業のセグメント別の売上高は次の通りであります。

カタログ事業は 59,568 百万円 頒布事業は 8,149 百万円 単品通販事業は 9,474 百万円
金融サービス事業は 3,901 百万円 その他の事業は 3,883 百万円

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

1. 財政状態の変動状況

当第 3 四半期の財政状態は、営業貸付金が順調に伸びたこと等により、総資産が前連結会計年度末と比べ 3,566 百万円増加しました。他方、負債は 1,237 百万円減少し、株主資本は 4,791 百万円増加しました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期の現金及び現金同等物 (以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ 2,180 百万円減少し、10,612 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は 1,513 百万円で、これは主に営業貸付金とたな卸資産が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は 1,849 百万円で、これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により取得した資金は 1,191 百万円で、これは主に連結子会社である株式会社 サンステージ・ファイナンスの短期借入金が増加したことによるものです。

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期の業績は、ほぼ計画通りに推移しており、平成16年11月12日に公表しました業績予想について変更はありません。

尚、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. 要約 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参 考) 平成16年3月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
流動資産	(60,732)	(62.7)	(58,046)	(62.2)
現金及び預金	12,700		14,176	
受取手形及び売掛金	13,392		14,369	
営業貸付金	21,207		17,712	
有価証券	1,080		1,986	
たな卸資産	10,713		7,901	
その他	1,637		1,900	
固定資産	(36,090)	(37.3)	(35,209)	(37.8)
有形固定資産	(25,977)	(26.8)	(25,598)	(27.5)
無形固定資産	(944)	(1.0)	(1,009)	(1.1)
投資その他の資産	(9,168)	(9.5)	(8,601)	(9.2)
資産合計	96,822	100.0	93,256	100.0
(負債の部)				
流動負債	(39,840)	(41.1)	(35,829)	(38.4)
支払手形及び買掛金	21,362		24,308	
短期借入金	4,282		2,193	
1年以内償還予定社債	5,000		-	
未払費用	6,402		4,621	
その他	2,793		4,705	
固定負債	(9,463)	(9.8)	(14,711)	(15.8)
社債	-		5,000	
転換社債	5,000		5,000	
長期借入金	2,902		3,280	
その他	1,560		1,431	
負債合計	49,303	50.9	50,541	54.2
(少数株主持分)				
少数株主持分	(24)	(0.0)	(11)	(0.0)
(資本の部)				
資本金	(7,162)	(7.4)	(7,114)	(7.6)
資本剰余金	(7,558)	(7.8)	(7,511)	(8.1)
利益剰余金	(35,725)	(36.9)	(30,594)	(32.8)
その他有価証券評価差額金	(112)	(0.1)	(183)	(0.2)
為替換算調整勘定	(110)	(0.1)	(59)	(0.1)
自己株式	(2,728)	(2.8)	(2,641)	(2.8)
資本合計	47,494	49.1	42,703	45.8
負債、少数株主持分及び資本合計	96,822	100.0	93,256	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 :百万円)

期 別 科 目	当 四 半 期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参 考) 平成16年3月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	84,976	100.0	109,626	100.0
売 上 原 価	35,613	41.9	47,073	42.9
売 上 総 利 益	49,363	58.1	62,553	57.1
割賦未実現繰延差額	-	-	421	0.3
返品調整引当金繰延差額	28	0.0	135	0.1
差引売上総利益	49,391	58.1	62,839	57.3
販売費及び一般管理費	40,341	47.5	52,670	48.0
営 業 利 益	9,050	10.7	10,169	9.3
営 業 外 収 益	(706)	(0.8)	(1,603)	(1.4)
営 業 外 費 用	(299)	(0.4)	(680)	(0.6)
経 常 利 益	9,457	11.1	11,092	10.1
特 別 利 益	(29)	(0.0)	(41)	(0.0)
特 別 損 失	(102)	(0.1)	(168)	(0.1)
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,384	11.0	10,965	10.0
法 人 税 等	3,752	4.4	4,474	4.1
少 数 株 主 利 益	13	0.0	-	-
四 半 期 (当 期) 純 利 益	5,618	6.6	6,490	5.9

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 項 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参 考) 平成16年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,384	10,965
減価償却費	738	1,069
その他引当金増減額	119	620
受取利息及び受取配当金	268	413
支払利息	138	216
有価証券評価・売却損益	-	0
投資有価証券評価・売却損益	2	451
売上債権の増減額	972	538
営業貸付金の増減額	3,291	251
たな卸資産の増減額	2,814	1,817
仕入債務の増減額	909	798
その他	1,043	3,200
(小 計)	2,789	11,801
利息及び配当金の受取額	271	401
利息の支払額	127	217
法人税等の支払額	4,446	4,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,513	7,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	8	111
定期預金の払戻による収入	108	-
有価証券の取得による支出	599	2,800
有価証券の売却による収入	599	2,800
有形固定資産の取得による支出	1,133	3,400
有形固定資産の売却による収入	0	97
無形固定資産の取得による支出	8	498
投資有価証券の取得による支出	612	1,941
投資有価証券の売却による収入	363	2,563
貸付による支出	70	762
貸付金回収による収入	364	4
その他の投資による支出	1,151	1,954
その他の投資の回収による収入	297	1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,849	4,992
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金(返済)による増減額	2,245	0
長期借入金の借入による収入	-	1,300
長期借入金の返済による支出	534	827
新株の発行による収入	91	665
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	86	1,408
新株予約権の発行による収入	-	152
少数株主による株式払込	-	10
配当金の支払額	524	530
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,191	638
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	86
現金及び現金同等物の増加額	2,190	1,527
現金及び現金同等物の期首残高	12,792	11,265
重要性新規のキャッシュ増加	12	-
重要性連結除外のキャッシュ減少	2	-
現金及び現金同等物の期末残高	10,612	12,792